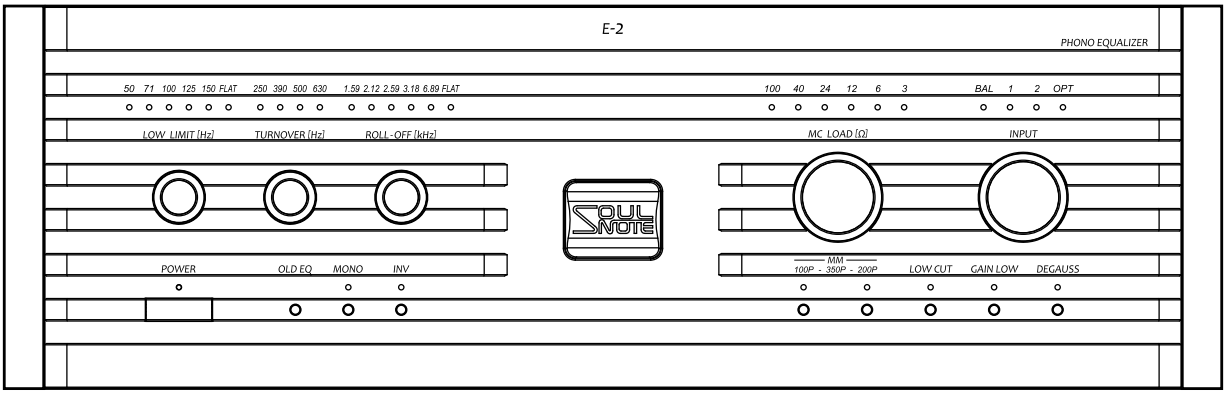
E-2H 取扱説明書

Phono Equalizer Amplifier



お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店、CSRサポートセンターへお問い合わせください。

目　次

安全上のご注意 3
前面パネルの名称とはたらき 6
後面パネルの名称とはたらき 8
古いレコードのイコライザーカーブについて 9
バランス入出力端子について 13
電源ケーブルの接続について 13
スパイクピンの取付けについて 13
エージングについて 13
故障とお考えになる前に 14
保証・アフターサービスについて 14
お手入れ 14
規 格 14
音楽鑑賞のエチケット 15
著作権について 15

＊付属品
- 取扱説明書（本書）..... 1
- 電源ケーブル 1
- スパイクピン 3
- スパナ 1
- イコライザーカーブラベル 1

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警 告	**この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
注 意	**この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**
	⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警 告

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。
- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

- 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

接触禁止

- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

- 表示された電源電圧（交流220ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。
- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

● この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。

- この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。

● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災･感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検･整備・修理は販売店にご依頼ください。

● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されております。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

⚠ 注意

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。

● 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。

● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠ 注 意

電源プラグをコンセントから抜く

- 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。
- 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。

- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス－の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）に従って処理してください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

- 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス－端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

- この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
- この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

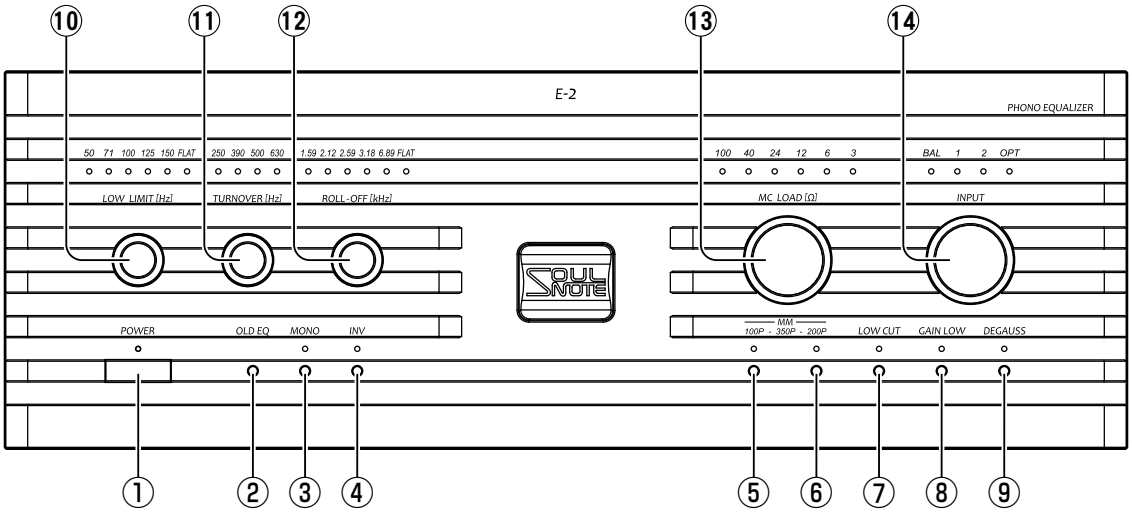
高温注意

- 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。

- この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

前面パネルの名称とはたらき

前面



① 電源スイッチ（POWER）

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。電源スイッチボタンの位置はON/OFFともに同じ位置に戻ります。電源を入れてから約5秒間は音声が出力されません。電源ON時はLEDが点灯します。入力セレクタースイッチが「BAL」、「1」、「2」の場合は赤色に点灯し、「OPT」の場合は青色に点灯します。

② オールドイコライザースイッチ（OLD EQ）

このスイッチを押すと各EQパラメーターLEDが点灯し、各周波数選択つまみ⑩、⑪、⑫によるOLD イコライザーカーブの選択が有効になります。もう一度押すと解除されます。OPT操作時は無効です。操作後、約5秒間は音声が出力されません。イコライザーカーブがRIAAに統一される以前のオリジナルLPレコードやSPレコードを再生するときに使用します。詳細は「古いレコードのイコライザーカーブについて」を参照ください。

③ モノラルスイッチ（MONO）

このスイッチを押すとLEDが点灯し、左右出力が合成されモノラル出力となります。もう一度押すと解除されます。

④ 位相反転スイッチ（INV）

このスイッチを押すとLEDが点灯し、出力の位相が反転します。もう一度押すと解除されます。

⑤ ⑥ MMスイッチ（MM 100P-350P-200P）

このスイッチを押すとLEDが点灯し、MMポジションとなります。もう一度押すと解除されます。入力「1」、「2」選択時のみ有効です。操作後、約5秒間は音声が出力されません。またご使用のMMカートリッジに合わせて最適な負荷容量が選択できます。操作後、約5秒間は音声が出力されません。

⑤　負荷抵抗47KΩ　負荷容量100PF
⑥　負荷抵抗47KΩ　負荷容量200PF
⑤+⑥　負荷抵抗47KΩ　負荷容量350PF

＊カートリッジの適正負荷容量に合わせるためには、フォノケーブルの容量を加えてください。フォノケーブルの容量は、通常100PF前後です。例えばカートリッジの適正負荷容量が450PFの場合、フォノケーブル容量が100PFのときは、負荷容量350PFを選択してください。

⑦ ローカットスイッチ(LOW CUT)

このスイッチを押すとLEDが点灯し、超低音がカットされます。もう一度押すと解除されます。レコードの反りなどでスピーカーのウーハーが大きく動くときに使用します。

⑧ ゲインロースイッチ（GAIN LOW）

このスイッチを押すとLEDが点灯し、出力レベルを10dB下げることができます。もう一度押すと解除されます。操作後、約5秒間は音声が出力されません。接続されるプリアンプ等の許容入力レベル（ヘッドルーム）をオーバーして音が歪むときに使用します。

⑨ 消磁スイッチ（DEGAUSS）

このスイッチを押すとLEDが点灯し、入力が短絡され、もう一度押すと解除されます。入力を短絡した状態でレコードを数秒間再生することでカートリッジを消磁する効果が得られます。またレコードに針を落とすときのミュート機能としても使用できます。

⑩ 超低域増幅制限周波数選択つまみ（LOW LIMIT）

超低域増幅制限周波数を選択します。RIAAパラメーター選択時、表示LEDは緑色になります。操作後、約5秒間は音声が出力されません。

⑪ 低域増幅周波数選択つまみ(TURNOVER)

低域増幅周波数を選択します。RIAAパラメーター選択時、表示LEDは緑色になります。操作後、約5秒間は音声が出力されません。LOW LIMITつまみ⑩で、FLATを選択した場合はこのつまみは無効（どれを選択してもFLAT）になります。

⑫ 高域減衰周波数選択つまみ(ROLLOFF)

高域減衰周波数を選択します。RIAAパラメーター選択時、表示LEDは緑色になります。操作後、約5秒間は音声が出力されません。

⑬ MC負荷抵抗切替つまみ（MC LOAD）

ご使用のMCカートリッジに合わせて適切な負荷抵抗を選択します。MMポジションおよびOPT選択時は無効です。操作後、約5秒間は音声が出力されません。

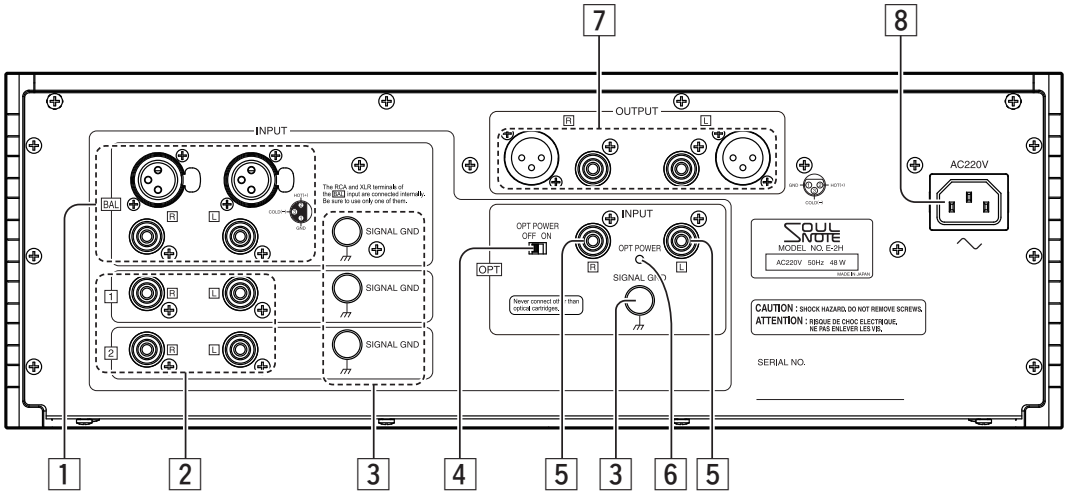
⑭ 入力セレクターつまみ(INPUT)

本機は最大4台までのレコードプレーヤー（トーンアーム）を接続することが可能ですが、このつまみで入力を選択します。操作後、約5秒間は音声が出力されません。

BAL ：MC専用バランス入力
1、2：アンバランス入力（MC/MM）
OPT ：光電式カートリッジ専用入力

後面パネルの名称とはたらき

後面



1 MC専用バランス入力端子（BAL）

MC専用のバランス入力端子です。XLR端子とRCA端子がありますが、内部で接続されていますので、どちらか1方だけを接続してください。RCAによるバランス入力は2芯シールドRCAケーブル（アースケーブル付き）をご使用ください。

2 アンバランス入力端子(1、2)

MCおよびMMカートリッジ用の入力端子です。

3 アースターミナル（SIGNAL GND）

各レコードプレーヤーのGND線を接続します。

4 光電式カートリッジ用電源スイッチ（OPT POWER）

光電式カートリッジ専用入力端子の電源スイッチです。光電式カートリッジを接続するときはONにしてください。このスイッチがONの場合、OPT POWER LED が点灯します。

5 光電式カートリッジ専用入力(OPT)

光電式カートリッジ専用の入力端子です。

＊直流電圧が発生しますので、光電式カートリッジ以外は絶対に接続しないでください。

6 OPT POWER LED

光電式カートリッジ用電源スイッチがONの場合、光電式カートリッジ専用入力端子に直流電圧が発生し、このLEDが点灯します。

7 出力端子

プリアンプやプリメインアンプのライン入力端子に接続します。

バランス出力端子

XLRケーブルを接続します。

アンバランス出力端子

RCAケーブルを接続します。

＊音質上、バランス出力とアンバランス出力は同時に使用しないでください。また、使用していなくても、ケーブルを接続しただけで容量負荷となりますから音質に影響が出る可能性があります。なお、同時使用しても故障などの原因にはなりません。

8 ACインレット(AC 220V)

付属のACケーブルを使用して、AC220Vコンセントに接続します。

古いレコードのイコライザーカーブについて

SPレコードや、RIAAカーブに統一される前、あるいは統一された後、しばらくはオリジナルLPレコードの録音には、実に様々なイコライザーカーブが使用されていたことが知られています。この様なレコードのイコライザーカーブに適応させるために、本機ではOld EQ機能を搭載しております。

各レーベルの時代ごとに様々なイコライザーカーブが使用されていましたが、その概要とそれに対応する本機の各パラメーターを次のイコライザーカーブ表にまとめました。
同じレーベルでも下表の上の行から下に向かって時代が新しくなります。 再生するレコードレーベルの録音年から、適応するイコライザーカーブを確認し、周波数選択つまみでパラメーター設定してください。
ただし、正確にイコライザーカーブに適応できない場合もあります。

＊1970年代までは、RIAA以外で録音されたレコードが存在する可能性があります。
＊再発売やリマスタリングレコードは基本的にRIAAカーブと考えられます。
＊イコライザーカーブには諸説あります。
＊RIAAカーブ以外で録音されたレコードについては、ほとんどが逆相で録音されている可能性が高いといわれています。（Philipsレーベルを除く）

イコライザーカーブ表

Label	Year	Curve Name	LOW LIMIT	TURNOVER	ROLL-OFF
Aeolian	～1919	Acoustic	50	630	1.59
Allegro	1948～1956	LP	100	500	1.59
Allied	～1958	LP	100	500	1.59
American Recording Society	～1958	AES	50	390	2.59
Angel	～1952	Old Orthophonic	50	500	2.59
Argo		American 78	50	250	6.89
		RIAA	50	500	2.12
Arizona	～1955	Capitol	50	390	2.59
Atlantic	～1953	NAB	71	500	1.59
Audio Fidelity		NAB	71	500	1.59
Audiophile	1948～1958	Audiophile	50	500	6.89
	1954～1958	MGM	50	500	2.59
Bach Guild		LP	100	500	1.59
		NAB	71	500	1.59
Banner		LP	100	500	1.59
Bartok	～1952	LP	100	500	1.59
	1952～1953	AES	50	390	2.59
		Bartok	100	630	1.59
Berliner		Acoustic	50	630	1.59
Blue Note	～1955	AES	50	390	2.59
Boston	～1958	LP	100	500	1.59
Broadcast		American 78	50	250	6.89
Brunswick	～1951	Modern 78	50	630	6.89
	1951～1955	AES	50	390	2.59
Caedmon		Bartok	50	630	1.59
Canyon		AES	50	390	2.59
Capitol	～1951	American 78	50	250	6.89
	1948～1954	NAB	71	500	1.59
	1951～1955	Capitol	50	390	2.59

Label	Year	Curve Name	LOW LIMIT	TURNOVER	ROLL-OFF
Capitol-Cetra	1948～1954	NAB	71	500	1.59
	1947～1955	Capitol	50	390	2.59
Cetra-Soria		European 78	50	250	FLAT
	～1961	LP	100	500	1.59
Clarion		Acoustic	50	630	1.59
Colosseum	～1954	NAB	71	500	1.59
Columbia Large blue		Acoustic	50	630	2.59
Columbia Runoff grooves		Acoustic	50	630	2.59
Columbia	～1940	American 78	50	250	6.89
	1940	Columbia 78	50	250	1.59
	1948～1953	NAB	71	500	1.59
	1947～1955	LP	100	500	1.59
Concert Hall AES		AES	50	390	2.59
Concert Hall British	～1956	London	100	500	3.18
Concert Hall American	～1954	LP	100	500	1.59
Contemporary		AES	50	390	2.59
		NAB	71	500	1.59
Cook		Cook	50	500	1.59
Coral	～1958	NAB	71	500	1.59
Decca American		Modern 78	50	500	FLAT
	～1951	FFRR 78	50	250	FLAT
	1949～1951	London	100	500	3.18
	1951～1953	AES	50	390	2.59
	1953～1955	NAB	71	500	1.59
Decca British	～1944	European 78	50	250	FLAT
	1944～1956	FFRR 78	50	250	FLAT
	1949～1956	London	100	500	3.18
Decca European	～1944	European 78	50	250	FLAT
	1944～1950	FFRR 78	50	250	FLAT
	1949～1954	Telefunken	50	390	FLAT
	1954～1962	CCIR	50	390	3.18
	1954～1962	RIAA	50	500	2.12
Dial	1948～1954	LP	100	500	1.59
Diva		Acoustic	50	630	1.59
Dot	～1958	AES	50	390	2.59
Edison	1916～1926	Acoustic	50	630	1.59
Elektra		AES	50	390	2.59
		Bartok	50	630	1.59
		RIAA	50	500	2.12
Emerson	1916～1918	Acoustic	50	630	1.59
EMI-Angel	～1952	Old Orthophonic	50	500	2.59
EMI-HMV	1909～1926	Acoustic	50	630	2.59
	1927～	European 78	50	250	FLAT
	1951～1954	NAB	71	500	1.59
	1954～	HMV	50	500	1.59
EMS	1951～1956	AES	50	390	2.59
Epic	1948～1954	LP	100	500	1.59

Label	Year	Curve Name	LOW LIMIT	TURNOVER	ROLL-OFF
Esoteric		AES	50	390	2.59
Exclusive		FFRR 78	50	250	FLAT
Festival	～1955	LP	100	500	1.59
Folkways	～1955	LP	100	500	1.59
Fonotipia	1904～1930	Acoustic	50	630	1.59
Gennett		Acoustic	50	630	1.59
Good Time Jazz		NAB	71	500	1.59
		AES	50	390	2.59
		RIAA	50	500	2.12
Gramophone & Typewriter	～1908	Acoustic	50	630	1.59
Handel Society	～	LP	100	500	1.59
His Master’s Voice	～1926	Acoustic	50	630	2.59
	1927～	European 78	50	250	FLAT
	1951～1954	NAB	71	500	1.59
	1954～	HMV	50	500	1.59
Kapp		Kapp	50	630	1.59
Kendall	～1958	NAB	71	500	1.59
L’Oiseau-Lyre	～1954	London	100	500	3.18
London		LP	100	500	1.59
		London	100	500	3.18
London International		LP	100	500	1.59
		London	100	500	3.18
Lyrichord	1948～1951	LP	100	500	1.59
	1951～	NAB	71	500	1.59
MacGregor	～1965	American 78	50	250	6.89
Majestic	～1918	Acoustic	50	630	1.59
Mercury	～1951	American 78	50	250	6.89
	1951～1954	AES	50	390	2.59
MGM	～1952	MGM	50	500	2.59
	～1952	NAB	71	500	1.59
Music Treasures		LP	100	500	1.59
Musica	～1925	Acoustic	50	630	1.59
New	～1954	LP	100	500	1.59
Nixa AES	～1955	AES	50	390	2.59
Nixa NAB	～1955	NAB	71	500	1.59
Nixa	～1955	LP	100	500	1.59
Nocturne		AES	50	390	2.59
Oceanic	～1958	LP	100	500	1.59
Odeon	～1925	Acoustic	50	630	1.59
Oiseau-Lyre	～1954	London	100	500	3.18
Okeh	1918～1926	Acoustic	50	630	1.59
	1926～1941	American 78	50	250	6.89
	1941	Modern 78	50	390	6.89
Opera Disc	～1925	Acoustic	50	630	1.59
Overtone		NAB	71	500	1.59
Oxford		LP	100	500	1.59
Pacific Jazz		AES	50	390	2.59
	～1953	Pacific Jazz	100	500	2.59

Label	Year	Curve Name	LOW LIMIT	TURNOVER	ROLL-OFF
Paramount	～1918	Acoustic	50	630	1.59
Pathé	～1926	European 78	50	250	FLAT
	1926～1931	Acoustic	50	630	1.59
Period	1949～1953	NAB	71	500	1.59
Philharmonia		AES	50	390	2.59
Philips	～1953	Philips	50	390	6.89
Polydor		Acoustic	50	630	1.59
Polymusic	～1958	NAB	71	500	1.59
Rachmaninoff Society		LP	100	500	1.59
RCA	1931～1947	American 78	50	250	6.89
	1941～1952	Old RCA	50	630	6.89
	1947～1951	RCA	50	630	2.59
	1950～1952	Old Orthophonic	50	500	2.59
Remington		NAB	71	500	1.59
Renaissance	1949～1952	LP	100	500	1.59
	1952～1954	Pacific Jazz	100	500	2.59
Riverside	～1955	AES	50	390	2.59
Stradivari	～1958	LP	100	500	1.59
Technichord		Technichord	50	630	2.59
Telefunken	1945～1950	FFRR 78	50	250	FLAT
	1951～1953	Telefunken	50	390	FLAT
	1954～1962	CCIR	50	390	3.18
Tempo		American 78	50	250	6.89
	1948～1953	LP	100	500	1.59
	1954～	NAB	71	500	1.59
Theme		American 78	50	250	6.89
Transradio		LP	100	500	1.59
Urania		AES	50	390	2.59
	～1954	LP	100	500	1.59
Vanguard	1948～1951	LP	100	500	1.59
		NAB	71	500	1.59
		AES	50	390	2.59
Victor	1909～1926	Acoustic	50	630	2.59
	1926～1931	American 78	50	250	6.89
Vocalion	～1919	Acoustic	50	630	1.59
Vox AES		AES	50	390	2.59
Vox	1948～1951	LP	100	500	1.59
	1951～1954	NAB	71	500	1.59
Westminster AES		AES	50	390	2.59
Westminster	～1955	LP	100	500	1.59
Zonophone		Acoustic	50	630	1.59

バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクターを使用しています。
コネクターの接続方法は、タイプが二通りあります。

❶ ヨーロッパ方式　※本機採用
（②ピン＝HOT　③ピン＝COLD）

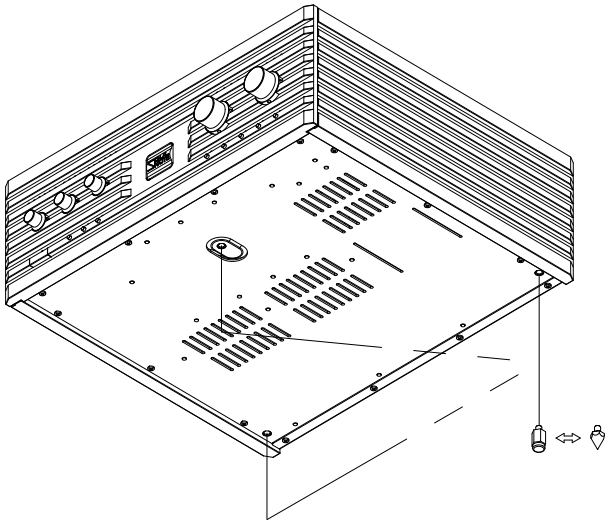
❷ USA方式
（②ピン＝COLD　③ピン＝HOT）

本機では、❶のヨーロッパ方式を採用しています。
XLRコネクターケーブルを使用する場合、USA方式を採用している機器に接続する場合、信号が逆位相になります。
その場合は、片側のXLRコネクターの②ピンと③ピンをヨーロッパ方式となるようにつなぎ換えてください。

スパイクピンの取付けについて

本機の足を外し、付属のスパイクピンに交換することで、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。
また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。

※スパイクピン取り付け時は、接地面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがありますのでご注意ください。



エージングについて

スピーカーシステムをはじめとして音響製品は一般的にエージングが必要です。
特に本機は高音質パーツを多く使用しているため、本来の音質を得るためには、エージングが必要となります。

故障とお考えになる前に

＊音が出ない／音が歪む／ノイズがでる

- 電源は入っていますか?
- プレーヤーは接続されていますか?
- アース線は接続されていますか?
- フォノ出力以外の信号を入力していませんか?

お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。
また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したりすることがありますのでご注意ください。

＊ヒューズの交換

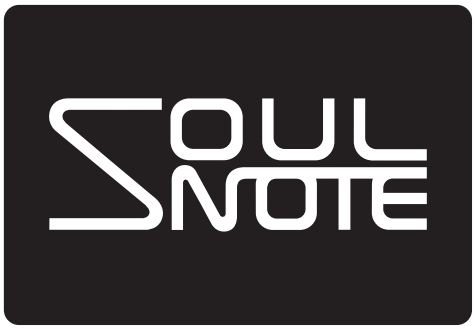
万一、ヒューズが切れた場合は、お買い求めの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。

規 格

RIAA偏差 ..... ±0.2dB
入力感度 ..... MC : 0.4mV
MM : 4mV
OPT : 50mV
負荷抵抗 ..... MC : 3 / 6 / 12 / 24 / 40 / 100 Ω
MM : 47kΩ
負荷容量 ..... MM : 100 / 200 / 350 PF
利得（GAIN） ..... MC : 72dB (1kHz)
MM : 52dB (1kHz)
OPT : 30dB (1kHz)
定格出力電圧
アンバランス出力 1.4V
バランス出力 2.8V
イコライザー周波数
ROLL-OFF (kHz) : 1.59 / 2.12(RIAA) / 2.59 / 3.18 / 6.89 / FLAT
TURNOVER (Hz) : 250 / 390 / 500(RIAA) / 630
LOW LIMIT (Hz) : 50(RIAA) / 71 / 100 / 125 / 150 / FLAT
電源電圧 AC220V 50Hz
消費電力 48W
最大外形寸法 ..... 430(W)×160(H)×410(D) mm
質量 20.5kg

音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



株式会社CSR
神奈川県相模原市南区相模大野5 丁目 33番4号

Printed in Japan

01/2022　10BA851150　TM